

t/d 歯垢、歯石、着色、歯肉炎、口臭(犬)

- 特殊な層状構造をもつ大粒形状が歯の表面全体をやさしくこすることで、歯垢の蓄積を軽減
- 〈犬用〉 t/d は、歯垢の蓄積が軽減され、歯石がつきにくなるため、口臭も軽減

■ 成犬・成猫の健康維持にも適応

t/d はペットが t/d の粒をしっかりと噛むことで効果を発揮し、きれいで丈夫な歯を守ります。
よく噛むことを確認して与えましょう。

※ “歯石と歯垢をコントロールする” という VOHC (米国獣医口腔衛生委員会) の認証が授与されています。

※ 歯肉炎の食事管理に役立つことが臨床的に証明されています。

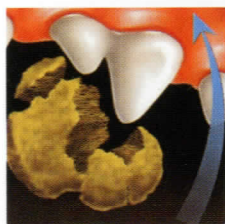
※ 歯石の蓄積、歯垢および着色を軽減することが臨床的に証明されています。



t/d の粒のテクノロジー



特許である繊維の層状構造により粒が割れる前に歯全体に接触したまま歯肉縁まで達します。



歯垢がやさしくかきとられ、歯をきれいにし、歯肉の健康を助けます。



ヒルズのプリスクリプション・ダイエット
歯周病管理用フード

t/d

※ 獣医師の指示にしたがって与えてください。

t/d

歯垢、歯石、着色、歯肉炎、口臭(犬)



〈犬用〉 ドライ 1kg, 3kg, 7.5kg



〈猫用〉 ドライ 500g

病院名



ヒルズのプリスクリプション・ダイエット
米国産 ドライ製品は、すべて
自然派成分で酸化防止しています。



販売元
日本ヒルズ・コルゲート株式会社
〒135-0016 東京都江東区東陽3-7-13



販売総代理店
大日本住友製薬株式会社
〒553-0001 大阪府福島区海老江1-5-51

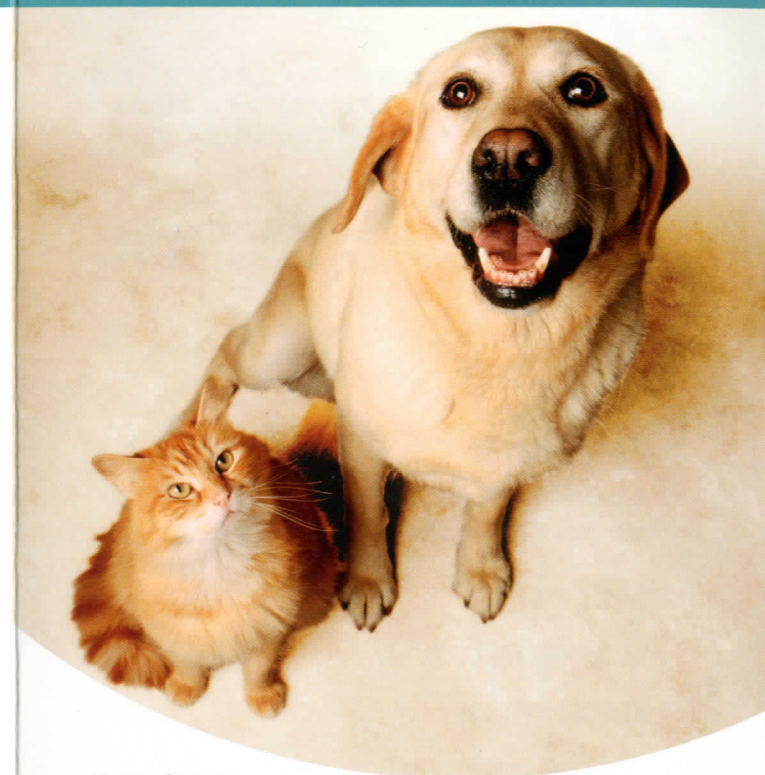
愛犬愛猫に関する情報 ヒルズホームページ <http://www.hills.co.jp>

※ 製品のデザイン・重量などは変更することがあります。

2010.03



犬と猫の 歯周病のおはなし



歯周病とは

歯周病は、成熟した犬と猫に多くみられる病気です。唾液や食物が歯に蓄積し、細菌が増殖し、歯垢(プラーク)となりそのまま放置されると、歯垢は石灰沈着し、歯石となり、放置しておくと歯肉に炎症を生じさせます(歯肉炎)。炎症の進行とともに、歯肉や歯を支えている組織が破壊され、痛みを感じるようになります(歯周炎)。ひどい場合には、歯が抜け落ちることがあります。歯周病とともに引き起こされる感染症は、心臓や肝臓、腎臓のような重要な臓器に広がってしまうこともあり、注意が必要です。



※ 定期的に獣医師の診察をお受けください。

歯周病の要因

■ 不十分な口腔衛生

ペットも人と同じようにデンタルケアが必要です。デンタルケアには、ホームケアと獣医師によるケアがあります。

■ 品種

密集した歯や並び方の悪い歯は小型犬によくみられ、歯周病の要因となります。猫ではアビシニアンやソマリのような特定の猫種が歯周病にかかりやすいといわれています。

■ 年齢

歯周病は年齢とともによくみられる病気です。3歳に達するまでに、60%の犬と80%の猫がなんらかの歯に関する病気の症状を示すという報告があります。

！ こんな症状が出たら要注意

日ごろからペットの行動をチェックして、以下のような症状がみつかったら、早めに動物病院にご相談ください。

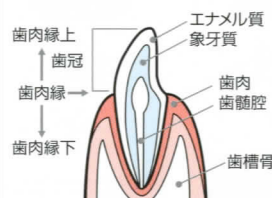
- ☐ 息がくさい
- ☐ 唾液が滴り落ちている
- ☐ 歯が抜けている
- ☐ 黄褐色の歯石がたまっている
- ☐ 食べる時痛がっているようだ
- ☐ 歯ぐきから血が出ている
- ☐ 行動に元気がない・沈んでいる・老け込んだ気がする
- ☐ 口を足でかいている
- ☐ 噛み方や食べ方がいつもとちがう
- ☐ 食欲がない・食べたがらなくなった



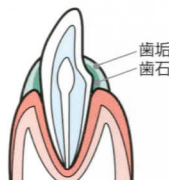
歯周病の進行とその影響

歯周病は歯肉炎や歯周炎を含みます。歯周炎は歯槽骨にまでおよぶ炎症で、治療が遅れると口腔内の細菌が血液を通じて全身に運ばれてしまいます。歯周病と腎臓、心臓、肝臓などの病気の一部は関連があることがわかっています。歯周病に痛みをともなう場合には、食欲があっても食べられなかったり、痛みによるストレスにより全身の健康状態にも悪影響をおよぼします。炎症によって細くなった顎骨は、骨折を起こしやすくなったり、鼻や目に炎症が波及することもあります。

歯周疾患が悪化していく様子



- 1 健康な口腔内は、引き締まったピンクの歯肉に白い歯がしっかりと支えられています。口臭は気になりません。



- 2 「歯垢」は粘着性で細菌を含み無色ですが、放っておくと石灰化して「歯石」となります。口臭が出はじめます。



- 3 「歯石」を放置しておくと歯肉に炎症を起こし（歯肉炎）、歯周組織を破壊します。歯肉は腫れ、歯は茶色くなり口臭が激しくなります。



- 4 歯周炎が悪化すると、歯肉と歯根の間に深い「歯周ポケット」をつくります。歯肉は腫れて出血しやすくなり、歯がガタついたり抜けたりします。激しい口臭が続きます。

食事管理のポイント

■ 歯垢がつきにくく、歯石ができてにくいフードを与えましょう

歯垢を蓄積させないためには、歯磨きなどで物理的に歯垢を取り除くことが大事です。食物繊維の特別な構造をもつフード（t/d）を噛むことでも、歯垢をぬぐいとることができます。

犬

〈犬用〉t/d を6ヶ月給与後



市販の一般ドッグフードを6ヶ月給与後



歯石の蓄積と歯肉炎を抑制

猫

〈猫用〉t/d を6ヶ月給与後



市販の一般キャットフードを6ヶ月給与後



歯石の蓄積と歯肉炎を抑制

ホームケア

- 定期的にペットの歯をブラッシングしましょう
- 獣医師の指示したフードのみ与えるようにしましょう
- ペットに硬いものを噛ませないようにしましょう。ペットの歯が割れてしまう最大の原因です。
- 新鮮で、清潔な水を与えましょう

歯垢や歯石を減らすことで、全身の健康にも良い影響を与えます。

